

11 国語基礎力強化シート（漢字・小四）

がんばろう！



分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 ボランティア団体に加入する。
- 2 番組を録画する。
- 3 家庭菜園を楽しむ。
- 4 品種を改良する。
- 5 国家の富強に努める。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 国がさかえる。
- 2 きせつの変化を楽しむ。
- 3 ねんがの客が来る。
- 4 美しいけしきをながめる。
- 5 焼いた肉を野菜でつつむ。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

一 「加」は音読みだよ。

2 「録」は「録音」と同じ読みだよ。

3 「菜」は「野菜」と同じ読みだよ。

4 「品種改良」という言葉は社会科でも習うよ。

5 「豊富」は「ふ」と読むけど、「貧富」は「ふ」とは少しちがうよ。

二 1 「えいこう」「えいよう」の「えい」は「さかえる」の音読みだよ。

2 「きせつ」の「き」は「気」ではないよ。「せつ」は「せつぶん」の「せつ」だよ。

3 「が」という字は「加」と「貝」の組み合わせだよ。

4 「けしき」の「け」は、「ふうけい」の「けい」、「しき」の訓読みは「いろ」だよ。

5 「小づつみ」や「つつみ紙」と同じ漢字だよ。



分からないときは、  
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなでいいに書きましよう。

- 1 愛着があるぬいぐるみ。
- 2 家の裏に倉庫がある。
- 3 各自でメモをとる。
- 4 有名人と名を連ねる。
- 5 具体的な事例を挙げる。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 シカのむれが山に向かっていく。
- 2 げんじゆうにかんりする。
- 3 次のしゆくじつに友達と会う。
- 4 かれにはんせいをうながす。
- 5 ご飯にはお茶をかかすことができない。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 「着」は「着陸」と同じ読みだよ。 2 「倉」は「くら」と読んではいけないよ。
- 3 「各」は「各地」と同じ読みだよ。 4 「山が連なる」と同じ読みだよ。
- 5 「事」は「こと」と読んではいけないよ。
- 二 1 「山田くん」の「くん」と「ひつじ」という字の組み合わせだよ。
- 2 「かん」と同じ部分がある漢字は、「官」や「館」だよ。
- 3 「しゆく」は「いわう」という漢字だよ。
- 4 「せい」は「しよう」とも読み、たとえば「文部科学しよう」と使うよ。
- 5 「けっせき」の「けつ」と同じ漢字だよ。

分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

おぼえた  
かな？



一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 たん生日の記念に写真をとる。
- 2 茨の道を進む。
- 3 佐賀県の名産品を買う。
- 4 植物の生長を観察する。
- 5 手を挙げて発表する。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 話し合いのぎだいを決める。
- 2 炭火で魚をやく。
- 3 友達の言葉をしんじる。
- 4 話のようてんをとらえて黒板に書く。
- 5 図書館で本をかりる。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「記」は「記号」と、「念」は「信念」と同じ読みだよ。
- 2 関東地方にある「茨城県」と同じ読みだよ。
- 3 九州地方の県だよ。
- 4 夏休みに「アサガオの観察」をするよね。
- 5 「先生、あてて。」と思うことがあるよね。「上げる」と同じように読むよ。
- 二 1 「かいぎ」の「ぎ」、「だいいい」の「だい」と同じ漢字だよ。
- 2 火を使うので、部首は「ひへん」だよ。
- 3 部首は「にんべん」、つくりは「いう」という漢字だよ。
- 4 「よう」は大切という意味で、「ようやく」にも使われるよ。
- 5 部首は「にんべん」、つくりは「むかし」という漢字だよ。

分からないうちは、  
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

次、やってみよう。



一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましょう。

- 1 なわとびの特訓をする。
- 2 昔の井戸を発見する。
- 3 五字以上、十字未満。
- 4 かばんに荷札をつける。
- 5 毎朝六時に目を覚ます。

5	4	3	2	1

二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましょう。

- 1 料理をこころみる。
- 2 人と自然のかんけい。
- 3 種からめが出る。
- 4 映画をみてわらう。
- 5 交差点をうせつする。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「学校」は「がっこう」とつまって読むよね。  
2 「いと」とは読まないよね。  
3 「未」は下の言葉を打ち消すよ。完成していないことを「未完成」と言うね。  
4 「荷」は「荷物」、「札」は「名札」と同じ読みだよ。  
5 「ねむりから覚める」とも言うよ。
- 二 1 「こころみる」は訓読みだよ。音読みは「しけん」の「し」だよ。  
2 「かん」の部首は「もんがまえ」、「けい」は「かかり」と同じ漢字だよ。  
3 植物にかんけいするから、部首は「くさかんむり」だよ。  
4 「竹」と「犬」を組み合わせてできた漢字だよ。ただし、どちらも形が変わるよ。  
5 「うせつ」は「みぎに曲がること」だよ。

がんばっている  
ね。



分からないときは、  
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

1 体によい大豆を食べる。

2 合唱の大会に出る。

3 貨物列車で運ぶ。

4 会長を投票で決める。

5 労働時間が長い。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

1 金属を加工するきかいを買う。

2 長年のきぼうをかなえる。

3 けんめいにどりよくする。

4 才能にとむ人。

5 けんこうがいちばん大切だ。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

一 1 「豆」には、「まめ」、「とう」、「〇」といろいろな読みがあるよ。

2 「合」は「合体」、「唱」は「唱歌」と同じ読みだよ。

3 「金貨」の「貨」が使われているよ。「物」は「もの」と読まないでね。

4 「票」に「木」をつけると「標」となり、どちらも同じ音読みだよ。

5 「労」は「苦勞」と同じ読みだよ。

二 1 「き」も「かい」も「きへん」の漢字だよ。

2 「き」も「ぼう」も、「のぞみ」という意味をもっているよ。

3 「ど」の訓読みは「つとめる」だよ。

4 「と（む）」「は」「ぶ」「出」の「ふ」という字だよ。

5 毎朝しているよね、「けんこう観察」。





第 学年 組 番 名前

分からないときは、  
〈ヒント〉を見よう。

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 物事を客観的に見る。
- 2 極地に出かける。
- 3 曲芸をひろうする。
- 4 古くから伝わる食べ物。
- 5 大きな期待をよせる。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 円のちよつけいを求める。
- 2 信用をうしなう。
- 3 えひめ県に生まれる。
- 4 研究所のきょうかんに学ぶ。
- 5 全員のせいとの前で話をする。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 「客」は「きゃく」の読みが変化するよ。「観」は「観察」と同じ読みだよ。
  - 2 「極」は「南極」と同じ読みだよ。
  - 3 「作曲」、「園芸」と同じ読みだよ。
  - 4 「伝わる」は「つ〇わる」と読むよ。
  - 5 「待」は「自宅待機」と同じ読みだよ。
- 二
- 1 「ちよく線」の「ちよく」と同じ、「けい」は「ぎょうにんべにん」の漢字だよ。「矢」と似ているから気をつけてね。
  - 3 みきやんの生まれた県だよ。
  - 4 「共感」とまちがわないでね。
  - 5 中学校に通うのが「せいと」だよ。「と」は「ぎょうにんべん」に「はしる」と書くよ。

分からないときは  
「ヒント」を見よう。

がんばっ  
てね。



第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましょう。

- 1 作家を副業とする。
- 2 初秋の風を感じる。
- 3 国を治める。
- 4 必ずお茶を飲む。
- 5 強固な考えをもつ。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましょう。

- 1 日光をあびる。
- 2 読書をあいこうする。
- 3 ぶどうのたね。
- 4 たんしんで海外に行く。
- 5 鳥のすを見つける。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

一 「副」と「福」は同じ部分を持ち、読みも同じだよ。

2 「秋」は「あき」と読んではいけないよ。

3 「収める」、「修める」も同じ読みだよ。

4 「必ず」は「か〇〇ず」と読むよ。

5 「固」と「古」は同じ部分を持ち、読みも同じだよ。

二 「さんずい」に「たに」を書くよ。

2 「あいこう」とは、「そのことをすきになり、親しむ」ことだよ。

3 「のぎへん」に「おもい」を書くよ。

4 「たにい」の「たん」、「しんちよう」の「しん」と同じ漢字だよ。「たんしん」は一人という意味だよ。

5 「すばこ」、「すだつ」も同じ漢字だよ。

分からないときは  
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

がんばって  
るね。



一 次の1から5までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 沖に出で漁をする。
- 2 実験を試みる。
- 3 勉強が順調に進む。
- 4 おしくも敗北した。
- 5 臣下に命じる。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文の——部のひらがなを、漢字でていねいに書きましよう。

- 1 くまでを使って落ち葉を集める。
- 2 体にゆうがいな食品てん加物。
- 3 計画がせいこうする。
- 4 案内状をいんさつする。
- 5 ていくうを飛ぶ。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 九州にある「沖繩県」と同じ読みだよ。
- 2 「実」は「じつ」から読み方が変化するよ。つまる音になるよ。
- 3 「順番」、「体調」と同じ読みだよ。
- 4 「勝敗」の「敗」と同じ読みだよ。「北と七星」の「北」がにごった音だよ。
- 5 「臣下」とは、「王などに仕える人」のことだよ。
- 二 1 「態」とまちがわらないでね。
- 2 「ゆうがい」は「がいがある」という意味だよ。
- 3 「せいこう」の反対の意味の言葉は「失敗」だよ。
- 4 「いん」の訓読みは「しるし」、「さつ」の訓読みは「する」だよ。
- 5 「ていくう」とは、「地面に近いそら、ひくいそら」のことだよ。

分かるなしてきぽ  
ヒントを見よう。

かなりおほ  
えたね！



第 学年 組 番 名前

一 次の 1 から 5 までの文の——部の漢字の正しい読みを、ひらがなで書いてねいに書きましよう。

- 1 いつも最前線<sup>さいぜんせん</sup>で働く。
- 2 寒冷<sup>かんれい</sup>な土地で生育<sup>せいよく</sup>する。
- 3 高校球児<sup>こうこうきゅうじ</sup>をおうえんする。
- 4 司法試験<sup>しふほうしけん</sup>を受ける。
- 5 強いチームと対戦<sup>たいせん</sup>する。

5	4	3	2	1

二 次の 1 から 5 までの文の——部のひらがなを、漢字で書いてねいに書きましよう。

- 1 人々のちゆうもく<sup>ちゆうもく</sup>を浴びる。
- 2 かがみ<sup>かがみ</sup>で自分の顔を見る。
- 3 しずか<sup>しずか</sup>に耳をすまます。
- 4 ゆりの花のかおり<sup>かおり</sup>がする。
- 5 買い物にべんり<sup>べんり</sup>なかごをもつ。

5	4	3	2	1

ヒント

- 一 「前線<sup>ぜんせん</sup>」は「秋雨前線<sup>あきすいぜんせん</sup>」などで使われるよ。
- 2 「寒気<sup>かんき</sup>」、「冷ぞう庫<sup>れいそうこ</sup>」と同じ読みだよ。
- 3 「野球<sup>やきゅう</sup>」、「児童<sup>じどう</sup>」と同じ読みだよ。
- 4 「司<sup>し</sup>」は「司会<sup>しかい</sup>」と同じ読みだよ。
- 5 「戦<sup>せん</sup>」は「作戦<sup>さくせん</sup>」と同じ読みだよ。
- 二 視線<sup>しせん</sup>をそそがれること、人から見られることだよ。
- 2 「かがみ」は大昔<sup>おほむかし</sup>、金属<sup>きんぞく</sup>でできていたから、「かねへん」だよ。
- 3 「あお」と「あら(そう)」を組み合わせるよ。あらそうように波立っていた水が、あおくすみわたることを「しずか」というのかな。
- 4 「か川県」と同じ漢字だよ。
- 5 「べん」の部首は「にんべん」だよ。つくりの左はらいと右はらいは交差するよ。

分からないときは  
「ヒント」を見よう。

第 学年 組 番 名前

がんばっ  
ているね。



一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書いてねいに書きなさい。

- 1 仲間と山登りに行く。
- 2 沖繩の海は美しい。
- 3 天然の魚を食べる。
- 4 円柱の底面は円である。
- 5 無灯火で走るとあぶない。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 しかにせんべいをあげる。
- 2 るいは友をよぶ。
- 3 歩く速さをきそう。
- 4 心地よいねいろ。
- 5 りくじようで生きる動物。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「仲」は「仲よし」、「間」は「つかの間」と同じ読みだよ。
- 2 「繩」は「なわ」と読むよ。
- 3 「然」は「ぜん」と読んではいけないよ。
- 4 「底」は「そこ」と読んではいけないよ。
- 5 「灯」は「灯油」や「電灯」の「灯」と同じ読みだよ。
- 二 1 「かご島県」と同じ漢字だよ。
- 2 「るい」の左側は「米」と「大」だよ。
- 3 「きそ(う)」という漢字の左側と右側はにているけど、はね方がちがうよ。おとにもいろがあるんだね。
- 4 「りくじよう」は「りくくのうえ」のことだよ。
- 5 「りくじよう」は「りくくのうえ」のことだよ。

おうえんして  
いるよ。



分からないときは  
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで  
いねいに書きなさい。

- 1 進んで挙手する。
- 2 漁港に立ちよる。
- 3 牛が牧草を食べる。
- 4 自分の子孫にも伝える。
- 5 作品が未完のままになる。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに  
書きなさい。

- 1 係がごうれいをかける。
- 2 虫とりにねつちゆうする。
- 3 さくや見た夢。
- 4 とくべつな日の料理を食べる。
- 5 かいていで宝石が見つかる。

5	4	3	2	1

<ヒント>

- 一 1 「挙手」は「手を挙げること」だよ。
- 2 「漁」は「漁船」と同じ読みだよ。
- 3 「牧」も「草」も音読みだよ。「牧」は「牧場」と同じ読みだよ。
- 4 「先祖」と反対の言葉だよ。
- 5 「未完」は「まだ完成していないこと」。音だけ聞くと、くだものとまちがえそうだね。
- 二 1 「き」の部首は「き」(れんが・れつか)だよ。
- 2 「ねつ」の部首は「し」(れんが・れつか)だよ。
- 3 「さくや」は「きのうのよる」のことだよ。「きのう」の漢字は「さくや」とも読むよ。
- 4 「とくべ」の「とく」に「くべつ」の「べつ」だよ。
- 5 「かいてい」は「うみのそこ」のことだよ。

分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

少しづつおぼえてね！



一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書いてねいに書きなさい。

- 1 ひもを束ねる。
- 2 器量よしと言われる。
- 3 側道をゆっくり走る。
- 4 病に苦しむ人の手助けをしたい。
- 5 課題を解決する。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 あさくこしかける。
- 2 目指す順位にたつする。
- 3 荷物をつみ上げる。
- 4 毎年うめの実がなる。
- 5 元気な声が聞けることをねがう。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「束」は「た〇」と読むよ。花を束ねたものが「花束」だよ。
- 2 「器」は「楽器」と、「量」は「計量カップ」と同じ読みだよ。
- 3 「側」は「側面」と同じ読みだよ。
- 4 「病は気から」ということわざがあるね。
- 5 「課」は「放課後」と、「題」は「問題」と同じ読みだよ。
- 二 1 「あさく」の反対は「深い」。つくりは「残」と同じだよ。
- 2 「ともだち」の「たち」と同じだよ。
- 3 算数で図形の「めんせき」を求めるよね。
- 4 「きへん」に「まい」にち「の」「まい」だよ。
- 5 「のはら」の「はら」に「おおが」だよ。「おおが」は、その形から「いちのかい」とも言っつよ。



第 学年 組 番 名前

分からないときは、  
ヒントを見よう。

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで  
いねいに書きなさい。

- 1 いらないデータを消去する。
- 2 節電にはげむ。
- 3 争点をはつきりさせる。
- 4 勇ましいかけ声が聞こえる。
- 5 おかしの原料を調べる。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい  
に書きなさい。

- 1 みんぞくによって文化がちがう。
- 2 じょうか町として栄えた。
- 3 食生活に関するひょうごを作る。
- 4 人手がふそくする。
- 5 みんなの意見をしゅうやくする。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 データを消すときには「消去ボタン」をおすよ。
- 2 「節」は、お金や水の「節約」と同じ読みだよ。
- 3 「争」は「競争」と同じ読みだよ。
- 4 何ものもおそれない様子を「○さましい」と言うよ。
- 5 「原」は「草原」と、「料」は「料理」と同じ読みだよ。
- 二 1 「ぞく」は「かぞく」と同じだよ。
- 2 おしろのしたと書くよ。
- 3 「ひょう」は「きへん」に「とうひょう」の「ひょう」だよ。
- 4 「ふ」は「ふしぎ」の「ふ」「そく」は「あし」を書くよ。「たりない」ということだよ。
- 5 「しゅうやく」とは「あつめて一つにまとめる」ことだよ。

分からないときは  
〈ヒント〉を見よう。

第 学年 組 番 名前

意味を考え  
てみてね。



一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書いてねいに書きなさい。

- 1 栃の実を拾う。
- 2 清らかな歌声に心があらわれる。
- 3 悲運が続く。
- 4 練習の成果を出し切る。
- 5 博物館で説明を聞く。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 高級なしよくざいを使った料理。
- 2 えいごで書かれた新聞を毎日読む。
- 3 むかしながらの家並み。
- 4 そつえん式に出席する。
- 5 力のある選手がぞくしゅつする。

5	4	3	2	1

〈ヒント〉

- 一 1 「とち木県」と同じ漢字だよ。
- 2 水や心がすんでいる様子を「き〇らかだ」と言うよ。
- 3 「悲」は「悲げき」と、「運」は「運命」と同じ読みだよ。
- 4 「成」は「成功」と、「果」は「結果」と同じ読みだよ。
- 5 愛媛県にも科学博物館や歴史文化博物館があるね。
- 二 1 「しよくざい」は「た・べる」ものを作る「ざいりよう」のことだよ。
- 2 「えい」は「くさかんむり」に「ちゅうおう」の「おう」だよ。
- 3 「か(りる)」という字の右側だよ。
- 4 「そつえん」は「ようちえん」などを「そつぎよう」することだよ。
- 5 「ぞくしゅつ」は「次から次へとつづいてでてくること」だよ。

ていねいに書け  
たかな。



分かるなときは  
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなでていねいに書きなさい。

- 1 野菜の産地にこだわる。
- 2 あらしの前兆。
- 3 洋梨入りのケーキを食べる。
- 4 工夫して作業をする。
- 5 石油を使って作る。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 家族をやしなう。
- 2 力をぶんさんさせる。
- 3 日本とハワイのじさを考える。
- 4 こうきょうの建物。
- 5 てつきょうをわたる電車。

5	4	3	2	1

<ヒント>

- 一 「愛媛産」のみかんは最高だよ。  
前ぶれのこと。「兆」は数の単位と同じ読みだよ。  
「山なし県」と同じ漢字だよ。  
「夫」は「おっと」とは読まないよ。  
「石油ストーブ」は温かいね。「宝石」の「石」と同じ読みだよ。  
「やしなう」は「えいよう」の「よう」だよ。  
「ぶん」は「わ(ける)」「さん」は「ち(る)」という字だよ。  
「じさ」は「じかん」の「さ」のことだよ。  
「こう」は「ハ」に「ム」「キ」は「きょうつう」の「きょう」だよ。  
「てつきょう」は「てつ」のはし「の」ことだよ。

分からないときは、  
ヒントを見よう。

第 学年 組 番 名前

どの漢字にも  
意味があるよ。



一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書いてねいに書きなさい。

- 1 いつまでも無言でいる。
  - 2 天候を気にかける。
  - 3 しだいに語気があらくなる。
  - 4 ペリーが開国を要求する。
  - 5 庭で友人と談笑する。
- |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|   |   |   |   |   |

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 ちやくせきの合図を待つ。
  - 2 くらくを共にする。
  - 3 農家からちよくそうされた作物。
  - 4 同じしゆるいに分ける。
  - 5 えんぼうから客が来る。
- |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
|   |   |   |   |   |

<ヒント>

- 一
- 1 「言」は「げん」と読んではいけないよ。
- 2 「候」は「気候」と同じ読みだよ。
- 3 言葉の調子のこと。どちらも音読みだよ。
- 4 こうしてほしいと相手に求めること。「必要」、「要望」の「要」と同じ読みだよ。
- 5 「談」は「相談」と、「笑」は「ばく笑」と同じ読みだよ。
- 二
- 1 「ちやくせき」は「せきにつくこと」だよ。
- 2 「くる(しい)」「ことも」。「たの(しい)」「ことも」という意味だよ。
- 3 「ちよくそう」は「ちよくせつおくること」だよ。
- 4 「しゅ」の部首は「のぎへん」、「るい」の部首は「おおがい」だよ。
- 5 「えんぼう」は「とおくのほう」という意味だよ。

漢字の意味も考  
えてね。



分からないときは  
「ヒント」を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで  
いねいに書きなさい。

- 1 商店街がにぎわいを見せる。
- 2 思想のちがいを学ぶ。
- 3 今年も残暑がきびしい。
- 4 家来を連れて歩く。
- 5 辞書を持ち歩く。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねい  
に書きなさい。

- 1 とくさん品として売り出す。
- 2 近日こうかいする予定だ。
- 3 短時間でしようはいがつく。
- 4 くつのひもをむすぶ。
- 5 広大なむぎばたけを所有する。

5	4	3	2	1

「ヒント」

- 一 「街」は「街灯」と同じ読みだよ。
- 二 「思」は「思考」と、「想」は「感想」と同じ読みだよ。  
みきやんも「暑中見まい」や「残暑見まい」を書いたよ。
- 三 「家」は「か」と読んではいけないよ。
- 四 「辞」は言葉のこと。「国語辞典」の「辞」と同じ読みだよ。
- 五 「とくさん」は「その土地でとれるとく／＼」にすぐれたさんぶつ「のことだよ。  
「こう園」の「こう」、「かい放」の「かい」を組み合わせるよ。
- 六 「しょう」は「かつ」、「はい」は「やぶれる」こと。反対の意味の漢字を合わせるよ。
- 七 「むすぶ」は「けっか」の「けつ」だよ。
- 八 「むぎ」の上の部分は「毒」と同じだよ。



分からないときは  
ヒントを見よう。

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書いてねいに書きなさい。

- 1 得意な暗算をする。
- 2 新しいおかしを考案する。
- 3 お正月に門松をかざる。
- 4 細心の注意をはらう。
- 5 日本各地の民話を集める。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 ようふうの食べ物。
- 2 化学へんかを起こす。
- 3 どうさをすばやくする。
- 4 あくいのある言葉に負けない。
- 5 車のにだいに積む。

5	4	3	2	1

＜ヒント＞

- 一 「算数」の「算」がにぎった音になるよ。反対の意味の言葉は「筆算」だよ。「考」も「案」も音読みだよ。○どま○「と読むよ。
- 二 「細」は「細かい」を音読みするよ。「心」も音読みしよう。
- 三 「国民」の「民」と同じ読みだよ。
- 四 「よう」は「たいへいよう」の「よう」、「ふう」は「かぜ」だよ。「へん」は「か(わる)」、「か」は「ば(ける)」「か」という漢字だよ。「どう」は「うご(く)」、「さ」は「つく(る)」「か」という漢字だよ。「あくい」は「わるい気持ち」のことだよ。
- 五 「に」もつをのせるだ。「の」のことだよ。



分からないときは  
「ヒント」を見よう。

第 学年 組 番 名前

一 次の1から5までの文中の——線部の漢字の正しい読みをひらがなで書いてねいに書きなさい。

- 1 土手沿いを走っていて横転する。
- 2 究極の目的を発表する。
- 3 わたしにも意地がある。
- 4 全国優勝という念願をかなえる。
- 5 夕日を見ながら岸边を歩く。

5	4	3	2	1

二 次の1から5までの文中の——線部のひらがなを漢字に直し、ていねいに書きなさい。

- 1 駅のかいさつ口で待ち合わせる。
- 2 ずじょうに注意する。
- 3 かんこう客の行列ができる。
- 4 今年はせきせつ量が少ない。
- 5 いくじの大変さを実感する。

5	4	3	2	1

「ヒント」

- 一 「横断」の「横」、「運転」の「転」と同じ読みだよ。  
「研究」の「究」、「南極」の「極」と同じ読みだよ。
- 二 「地」は「ぢ」と書いてはいけないよ。  
「常」は「つね」と書いてはいけないよ。  
「辺」の訓読みには「あた(り)」と「へ」があるよ。  
「かい」は「あらた(める)」「きつ」は「札」とにているけど、部首は「きへん」だよ。  
「ずじょう」は「あたまのうえ」のことだよ。  
「かん」の右側は「見」、「こう」は「ひかり」という字だよ。  
「せき」は「つ(もる)」「せつ」は「ゆき」だよ。  
「いく」は「そだ(てる)」「こと」。「で」は「じ(どう)会」の「じ」を書くよ。

漢字ふりかえりシート11 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 かにゆう 2 ろくが 3 さいえん 4 かいりよう 5 ふきよう
- 二 1 栄 2 季節 3 年賀 4 景色 5 包

漢字ふりかえりシート12 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 あいちゃく 2 そうこ 3 かくじ 4 つら 5 じれい
- 二 1 群 2 管理 3 祝日 4 反省 5 欠

漢字ふりかえりシート13 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 きねん 2 いばら 3 さが 4 かんさつ 5 あ
- 二 1 議題 2 焼 3 信 4 要点 5 借

漢字ふりかえりシート14 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 とつくん 2 いど 3 みまん 4 にふだ 5 さ
- 二 1 試 2 関係 3 芽 4 笑 5 右折

漢字ふりかえりシート15 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 だいでず 2 がっしょう 3 かもつ 4 とうひよう 5 ろうどう
- 二 1 機械 2 希望 3 努力 4 富 5 健康

漢字ふりかえりシート16 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 きょうてい 2 お 3 じてん 4 ひらい 5 にっしょう
- 二 1 配給 2 参加 3 位置 4 選 5 泣

漢字ふりかえりシート17 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 きゃかん 2 きよくち 3 きよくげい 4 つた 5 きたい
- 二 1 直径 2 失 3 愛媛 4 教官 5 生徒

漢字ふりかえりシート18 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 ふくぎょう 2 しょしゅう 3 おさ 4 かなら 5 きょうこ
- 二 1 浴 2 愛好 3 種 4 単身 5 巢

漢字ふりかえりシート19 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 おき 2 じっけん 3 じゅんちよう 4 はいぼく 5 しんか
- 二 1 熊手 2 有害 3 成功 4 印刷 5 低空

漢字ふりかえりシート20 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 さいぜんせん 2 かんれい 3 きゅうじ 4 しほう 5 たいせん
- 二 1 注目 2 鏡 3 静 4 香 5 便利

漢字ふりかえりシート21 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 なかま 2 おきなわ 3 てんねん 4 ていめん 5 むとうか
- 二 1 鹿 2 類 3 競 4 音色 5 陸上

漢字ふりかえりシート22 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 きよしゆ 2 ぎょこう 3 ぼくそう 4 しそん 5 みかん
- 二 1 号令 2 熱中 3 昨夜 4 特別 5 海底

漢字ふりかえりシート23 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 たば 2 きりよう 3 そくどう 4 やまい 5 かだい
- 二 1 浅 2 達 3 積 4 梅 5 願

漢字ふりかえりシート24 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 しょうきよ 2 せつでん 3 そうてん 4 いきさ 5 げんりよう
- 二 1 民族 2 城下 3 標語 4 不足 5 集約

漢字ふりかえりシート25 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 とち 2 きよ 3 ひうん 4 せいか 5 はくぶつかん
- 二 1 食材 2 英語 3 昔 4 卒園 5 続出

漢字ふりかえりシート26 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 さんち 2 ぜんちよう 3 ようなし 4 くふう 5 せきゆ
- 二 1 養 2 分散 3 時差 4 公共 5 鉄橋

漢字ふりかえりシート27 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 むごん 2 てんこう 3 ごき 4 ようきゆう 5 だんしょう
- 二 1 着席 2 苦楽 3 直送 4 種類 5 遠方

漢字ふりかえりシート28 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 しょうてんがい 2 しそう 3 ざんしょ 4 けらい 5 じしょ
- 二 1 特産 2 公開 3 勝敗 4 結 5 麦畑

漢字ふりかえりシート29 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 あんざん 2 こうあん 3 かどまつ 4 さいしん 5 みんわ
- 二 1 洋風 2 変化 3 動作 4 悪意 5 荷台

漢字ふりかえりシート30 (漢字・小四) 正答例

- 一 1 おうてん 2 きゅうきよく 3 いじ 4 ねんがん 5 きしべ
- 二 1 改札 2 頭上 3 観光 4 積雪 5 育児